

フリーター経験者を中途採用する企業の特徴

安田宏樹[†]

慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程

【要旨】

本稿では、フリーター経験者を正社員として中途採用している企業の特徴について分析を行った。

分析の結果、以下の3点が明らかになった。

第1に、中途採用者比率が高い企業や自己啓発に対する支援を増やしている企業では、フリーター経験者を正社員として中途採用する傾向が強いことが分かった。

第2に、業績が伸びた企業では、フリーター経験者を正社員として中途採用する傾向が強いことが分かった。

第3に、正社員の離職率が高い企業では、正社員経験のあるフリーター経験者を雇用する傾向が強いことが示唆された。

本稿の分析結果から、内部労働市場の発達度合いや業績の伸びによる人員確保の必要性は、フリーター経験者の採用と密接に結びついていることが分かった。中途採用比率の高さや一般的訓練を重要視することなどに代表される、内部労働市場が未発達な企業や採用の緊急性の高い企業では、フリーター経験者であっても正社員として中途採用される可能性があることが観察された。

[†] huraban@yahoo.co.jp